

# 四ツ葉だより

No. 123  
2020.5

ごあいさつ

理事長 青戸 雄一

昨年末からじわじわと私達の生活を脅かす「新型コロナウイルス感染症」。かつて経験のないウイルスの出現に、私達は情報収集と感染予防対策及びもしもの感染者発生への備えを早期から行ってきました。

また、利用者様にとって楽しみの外出行事やパーティ等の集まりを中止させて頂き、帰省・面会も制限させて頂いていただいています。利用者の皆様の「我慢強さ」と「前向きさ」に私達は支えられています。

やがて、この状況が終息し、思い出話として語られる。その時を待ち望みながら、利用者の皆様に心地好い暮らしと働く場を提供し続けたいと心を新たにしております。今後ともよろしくお願いいたします。

◎ 4月から6月のこの時期は、各事業所の周りに多種の花々が咲き誇ります。見に来て頂くことが難しい折、紙上でお楽しみ下さい。

## 手作り布マスク

を贈呈しました

今回の感染症対策で、マスクの不足が著しく、とりわけ介護・保育現場で困っていらっしゃるという事で、当福祉会の就労B型作業で手作り製造している「布マスク」を市内2か所の事業所に贈呈しました。

困ったときはお互い様。持っているノウハウやモノ・人を生かして、地域貢献をしていきます。



## クリニカル♡アート 「雅楽を描く」

“いにしへの調べ”「雅楽」を聴きながら、イメージした形、線、色を描くという難しそうなテーマ。でも、手が止まりませんね



## 園内研修 安全の日研修

作業・生活支援の一瞬に潜む、様々な危険を予知し、安全な日々を送れるよう、毎年開催しています。



(2月に開催しました)

## 園内研修 虐待防止・あいサポート研修

様々な働き方の職員が受講できるように、園内研修は日中・夕方・DVD と3種類の研修時間を設けて開催しています。



(2月に開催しました)

## パーラーよつば (授産センターよつば)

楽しみにしていた「花見外出」が中止に・残念。代わりに園内で「パーラー」を開店。クリームたっぷり『フルーツパフェ』を味わいました。



## こんにちは ハローネットです③ (指定相談支援事業所)



担当：浅津所長

3月に企画していました「自閉症等支援者養成講座」は、コロナウイルス拡大防止のために残念ながら中止となってしまいました。

ハローネットでは、毎月、講師の難波先生をお迎えし、個別相談会を企画しています。

障がいのある当事者、ご家族、支援者、どなたでも相談可能です。難波先生から、すぐに実践できる斬新なアドバイスをいただきましょう。

ご希望の方は、ハローネットまでご連絡ください。

\*難波寿和氏：臨床発達心理士。  
ASDとADHDの当事者でもありながら、支援者としても活躍中。



## クリニカルアート「富士山」②

122号でご紹介した「富士」コロナ終息を願って第2弾



連載 第14回

よつば献立の  
お品書き  
春編

- ☆地元産品 / ★四ッ葉園農耕班  
 ○筍ごはん：古志産コシヒカリ、☆筍、☆山椒  
 ○鶏の松風焼：鶏ひき肉、玉ねぎ、  
 ☆キャベツ、ミニトマト  
 ○若竹煮：☆筍、わかめ、☆山椒  
 ○餃子：豚ひき肉、ニラ、☆筍、  
 ☆キャベツ！皮も手作り！  
 ○味噌汁：もやし、うすあげ、青ネギ、  
 ★よつばの味噌



筍の食材紹介 「筍(たけのこ)」

筍は「竹」に「旬」と書く字のごとく、春の味覚を代表する食材です。

独特の旨みがあり、歯ごたえもよく、日本料理や中華料理で広く使われています。

四ッ葉園では、アクティブ'99の農耕班が掘りに行き、加工班でゆでた筍が、たけのこご飯や煮物、チンジャオロースー、若竹汁など様々なメニューで登場しました。今回は筍づくしメニューをご紹介します。

【栄養士より/門脇栄養士】

筍は[不溶性食物繊維]が豊富で、便秘の予防に効果的です。また、歯ごたえがあり満腹感が得られるので、食べすぎを防ぐこともできます。

「のぞみ」の職人・平塚こだわり[パン World]

おれ  
**俺パン**  
初夏のパン祭り!!  
今回は新作パンを一举にご紹介します!



《オレンジ》 140円

甘さ控えめな、フランス生地を使用し、中にフランス産クリームチーズとオレンジピールを巻き込み焼き上げました。この夏おすすめの一品。



《ミルキーフランス》 140円

小麦香るフランスパンに甘さ控えめなクリームを絞りました。製造スタッフおすすめの一品

《特製高菜のおやきパン》 140円

四ッ葉園産高菜を塩漬けにしたものをふんだんに使用し、昔ながらのおやき風に仕上げました。



# イッピンさん!

四ッ葉福祉会の各事業所の「自慢比べ」!

日々の活動や自慢の製品、芸術、「人」など、どんどん発信します

\*今回は美味しい野菜の作り手たちのこだわりと技をご紹介します

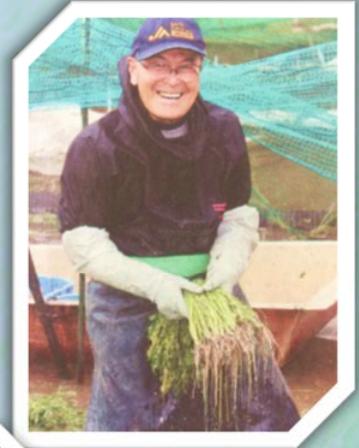
## アクティブ'99【農耕班】

### 採れた野菜をさらにグレードアップさせるのは、ズバリ!「調整」力!!

**\*野菜の「調整」とは・・・美味しさ・味わいを“見える化”すること!**

「よつぼセリ」栽培を本格的に始めて3年目。冬から春にかけての“旬の食材”として、よつぼの食卓は勿論、多くのお客様に味わって頂いています。見事に成長したセリですが、さらに商品価値を上げていくのが「調整」です。泥を丁寧に落とし、茎・葉を揃え、見た目にも美味しい葉物にしていきます。この調整作業を担当しているのが、農耕一筋ウン十年のベテラン・深田さんと若手の田中さんのお二人。

師匠・野津さんの教え通り、育てた野菜への愛情がひしひしと感じられる「調整」が得意です。よつぼの野菜は、まず、見た目から味わってください!



黒田セリの師匠  
野津宏三さん  
84歳  
セリ栽培を一から教えて頂いています。感謝!  
これからもどうぞよろしく!!



## 行 事 予 定

現在、新型コロナウイルス感染症の影響で、法人・各事業所の行事が企画・実施できない状況ですので、行事予定表は掲載いたしません。  
今後の状況により、随時、利用者様宛文書・ホームページ・次号四ッ葉だより等で発信していきますので、ご了承いただきますようお願いいたします。

四ッ葉だより No.123  
令和2年5月25日発行

発行所  
社会福祉法人 四ッ葉福祉会  
〒690-0121  
松江市古志町1551-4  
TEL : 0852-36-8877  
FAX : 0852-36-8894  
URL :  
<http://www.yotsubaen.or.jp/>

編集・印刷  
四ッ葉福祉会広報委員会

※本紙に使用した写真等は本人・家族の方の了解を得ています。

## 編集後記

年初から新型コロナウイルスとその感染症に世界は大きな影響を受け、現在まで様々な活動の停滞を余儀なくされています。様々な人たちと顔を合わせて出会う、働き収入を得る、娯楽を楽しみそして分かち合う。このようなありふれた日常が一変してしまいました。

四ッ葉福祉会の各事業所では、感染症対策として施設内消毒や手洗いの励行、活動実施を行ない、感染予防に努め、これらの作業実施を継続しています。  
コロナウイルスとの戦いの早期の終息、そして安寧の社会が皆さまに再び訪れることを願っております。

四ッ葉園：0件  
授産センターよつぼ：0件

【授産センターよつぼ】  
第三者委員 加納孝通・栗原亨吉

相談窓口